

学校と地域のつながり

地域の事業等の現状を確認し、地域と学校の関係の希薄化と選択制度の関連について検討する。

1 アンケート結果(対象:学校評議員)

選択制度による学校と地域のつながりへの影響について

	令和元年度		平成 25 年度		差
強くなった	16	8.8%	25	13.2%	4.4p
弱くなった	14	7.7%	22	11.6%	3.9p
影響はない	105	57.7%	99	52.4%	+5.3p
わからない	43	23.6%	37	19.6%	+4.0p
その他	3	1.6%	5	2.6%	1.0p
無回答	1	0.5%	1	0.5%	-
総計	182		189		

2 アンケートにおける自由意見

(対象:保護者)

- ・ 自分の住む地域の学校に行くからこそ、地域との関わりもできると思う。
- ・ 自宅が学校から遠いことを理由に、PTA役員など係・委員を断る保護者が多く不公平。

(対象:学校評議員)

- ・ 地域外の生徒が増加することによって、保護者の地域への関心が薄く、協力体制が弱くなっている。特に地域における催しなどへの協力を求めても、区域外の保護者が多いと参加を渋る傾向がみられ、小学校の保護者の協力度と温度差がある。
- ・ 学校選択制度があれば、どのようなケースで学区外に入学しても違和感を感じさせない。
- ・ 生徒が在籍している中学校にどれだけ誇りを持てるようになるかだと思う。学校は地域事業への部活動の協力等、地域とのつながりに大いに意を用いていると思う。

3 小学生・中学生を対象とした主な地域の事業

(青少年地区委員会主催)

全 17 地区。地区ごとに各事業年 1 回程度実施。

		小	中			小	中
運動系	少年野球	○	○	文科系	百人一首	○	○
	ドッチボール	○			アニメ制作		○
	サッカー	○	○		手作り教室	○	
	剣道	○	○		俳句教室	○	
	ミニ運動会	○			料理教室		○
	スイミング	○	○		人形劇等	○	
				その他	キャンプ等	○	○
					合計(概数)	30	15

その他の地域との関わり

小学生:子ども会事業(青少年委員主催)…担当委員が各事業(餅つき大会、ラジオ体操等)を年1回程度実施

中学生:ボランティア活動(各学校主催)…各学校が各事業(合同防災訓練、清掃活動等)を年1回程度実施

○であっても、地区によって中学生は対象としていない。